

令和 3 年度 南区自治協議会提案事業

## 「南区まちづくり活動サポート事業」実施報告書

令和 4 年 3 月 14 日

団体名 月面構想

代表者氏名 水野 祐介

## 1 提案事業名

月潟地域における文化資源の調査・研究とコンテンツ化

## 2 事業内容

新潟市南区月潟地域において、地域住民の方に協力いただきながら、以下の内容でまちづくり活動を行う。

(1) 既に文化財として地域の財産になっている角兵衛獅子のより広い活用・周知を目的とした文化資源の研究・コンテンツ化を行う。

全国的な知名度がありながら地元ですら、その歴史的価値や物を知る住民は少なく、観光や地域として情報の発信が困難である角兵衛獅子を、学芸員や専門家の協力を得て、研究し、情報発信に活用できる映像やWEB ページとして時代に合ったアーカイブ 発信しやすい形にする。

(2) 旧劇場『月潟劇場』の調査・整理

全国的に見ても貴重な資源であるかつての劇場を、専門家の助言と助力とアーティスト、建築家などの助言・助力をうけながら劇場の調査・整備を行い、活用方法を探る。現在、地域でほとんど周知がなされていない文化資源である旧劇場『月潟劇場』の発掘・整備・研究・コンテンツ化。こちらも(1)と一緒にWEB ページや映像に残し、発信できる形にする。

## 3 評価と課題 (目的と成果, 今後の取り組み等について記入してください。)

(1) 既に文化財として地域の財産になっている角兵衛獅子のより広い活用・周知を目的とした文化資源の研究・コンテンツ化を行う。

こちらに関して、資料、文献などが現在残っておらず、住民の方すらその歴史に触れることが難しいため、調査や取材を行い、それらを誰でも見ることのできる形にして、角兵衛獅子の存在を知りながらも、その歴史やおもしろさについて知る機会の少ない世代の地域の方々にも伝え、アイデンティティーやシビックプライドにつなげていく。

### 成果:

・これまで解説が出来ていなかった月潟農村環境改善センターに展示してある

資料について、解説を加えたホームページを作成した。(※別途添付)

- ・また、角兵衛獅子についての調査の上で、角兵衛獅子を復活させた青柳良太郎氏が(2)の月潟劇場を作ったこと、そのつながりについても再発見でき、月潟の文化をつなぎ、バラバラにではなく、月潟地域全体で文化資源をつなぎ、コンテンツ化していくとっかかりを見つけることができた。
- ・過去に放映されたドキュメンタリー映像の存在と権利について調べ、「新われら一族 角兵衛獅(1970年)」の月潟農村環境改善センターでの上映につながった。
- ・年度内に、南区観光協会のホームページにも掲載予定

#### 課題・今後の取り組み：

- ・コロナ禍により予定していた県外取材を中止するなど、角兵衛獅子についての新たな情報を得るための取材などを思うように進めることが出来なかった。現存する資料が少ないため、地域内外で実際に角兵衛獅子や地域の文化をご存知の方に取材と映像撮影などをもっと広く行っていく。
- ・ホームページなど、制作までで精一杯で、広報・周知などがまだ不足しているため、来年度以降に実施していく。ホームページに、月潟地域で活動している文化団体(劇団ハンニャーズ、かぼちゃ電車保存会)のホームページなどへの掲載や、QRコードを記載したチラシを新潟市の文化施設に配布するなど

#### (2) 旧劇場『月潟劇場』の調査・整理

こちらに関して、映画館という人が集まり、文化を発信していた文脈をくみながら現代のエンタテインメントやアートなどを公開出来る場所にする事で、地域の若者が文化やクリエイティブに触れることの出来る機会をつくっていく。

#### 成果：

- ・本事業で整備等を行なったことで、12月に月潟劇場を使用した映画と現代アートのイベント「つきのまちシアター」を開催することが出来た。(文化庁「ARTS for the future!」補助事業)
- ・(1)の角兵衛獅子などと一緒に、情報を掲載したホームページを作成した。(※別途添付)
- ・調査事業においては、月潟劇場の詳細な計測と歴史的な調査を行い図面と歴史資料を作成することで、今後の活用について、どのように建築物を立て直していくか、事業を発展させていくかの方針を定めることができた。(※資料別途添付)

#### 課題・今後の取り組み：

- ・調査で定めた方針をもとに建築部分にも手を加えることができるよう準備していく。
- 月潟劇場の建築部分：母屋となっている民家部分を、改装して活動拠点とする。その上で、劇場となっている部分の重要部分の補修を(砂地になっている地面の舗装、柱、屋根の補強)行っていく。

→月潟劇場オーナーとのすり合わせ（オーナーは別にいらっしゃって県外にお住まいなので、活用の方向性について打合せなど行っていく）

- ・継続した調査を行っていく。未計測の部分の継続した計測と、月潟劇場の映画館だった頃の姿や営業形態などを建物の痕跡から調べて、当時の姿を踏まえた補修をしていけるようにする。
- ・将来的に、地域の若者などに開けた文化拠点にするため、コロナ禍で実施できなかった月潟地域のお祭りに合わせて行う地域に開けたイベントや取り組みを実施していく。

#### 4 実施状況写真

##### ○月潟劇場整備



##### ○月潟劇場調査



##### ○角兵衛獅子調査・コンテンツ化等/月潟農村環境改善センターでの映像投影



##### ○当事業後から展開したイベント「つきのまちシアター」



収支決算書

収入内訳

(単位:円)

収入項目	予算額	決算額	内 訳
南区まちづくり活動サポート事業委託料	432,000	432,000	新潟市からの委託料
自己資金	48,000	16,177	
収入合計	480,000	448,177	

支出内訳

(単位:円)

支出項目	予算額	決算額	内 訳	委託料 充 当
報償費	100,000	115,500	①・文化財調査専門家 報償費(2回の調査/報告書/図面作成)77,000 ②・歴史文化研究家 報償費(角兵衛獅子の調査)38,500	○
旅費	330,000	127,076	③・文化財調査専門家 交通費16,740 ④・文化財調査専門家 宿泊費18,300 ⑤・県外アーティスト来潟 交通費18,480 ⑥・県外アーティスト来潟 宿泊費9,300 ⑦・県外建築家来潟 交通費(高速料金28,440+22円×814km×2(往復))64,256	○
広告宣伝費	0	165,000	⑧・調査した月潟劇場、角兵衛獅子、月潟農業環境改善センターの情報を掲載したホームページ制作 165,000	○
印刷費	30,000	1,700	⑨・資料印刷費	○
消耗品費	20,000	23,871	⑩・整備、掃除用小物	○
賃借費	0	2,580	⑪・Wi-Fiルーターレンタル費	○
荷造運賃	0	6,330	⑫・荷物配送	○
雑費	0	6,120	⑬・ゴミ処理費用	○
支出合計	480,000	448,177		

※1 支出内訳で、南区まちづくり活動サポート事業委託料を充当した項目は、「委託料充当」欄に○を記入してください。

※2 領収書の写しを必ず添付してください。